

第1学年 特別活動（学級活動）

第1学年の学習到達目標

- (1) 自分たちの学級生活の充実と向上を目指して学級生活に関する諸問題の解決や係の仕事などを自主的に行う。
- (2) 健全な生活態度を身につける活動を通して、集団の一員としての自覚を深め、協力してよりよい生活を築こうとする態度を育てる。

第1学年の主な学習内容

学期	題 材	学習のねらい	学習内容
前期	みんななかよくしよう	みんなで楽しい学校生活をしていこうとする期待感を持つ。	学級目標
	学校の行き帰りの約束を守ろう	通学の約束を守り、安全に登下校できるようにする。	通学の約束
	遊び道具の使い方を決めよう	仲良く楽しい学校生活をするためにはどうすればよいか考え、実行する。	遊具やボールの使い方
	楽しい給食時間にしよう	食事のマナーや後片付けの仕方を知り、できる仕事は手伝う。	給食時間の約束
	「どうぞよろしく」の会をしよう	みんなで楽しいひと時を過ごし仲良くなる。	自己紹介
	楽しい運動会にしよう	運動会のめあてをもち進んで参加する。	運動会のめあて
	係の仕事を決めよう	係の目的を知り、自分の仕事への意欲を持つ。	係の仕事
	教室での遊びを工夫しよう	雨の日の過ごし方について考える。	雨の日の過ごし方
	梅雨時の安全な通学について考えよう	梅雨時の安全な通学の仕方を知り、安全に通学できるようにする。	雨の日の通学
	体を大切にしよう	虫歯予防の仕方を知り正しい歯磨きができるようになる。	歯磨き指導
	お楽しみ会をしよう	みんなで楽しいひと時を過ごし、友達と仲良くなる。	学級集会
	廊下・階段を正しく歩こう	安全に廊下階段を歩く方法を考える。	廊下階段の歩き方
	本を大切にしよう	図書館のきまりや本の扱いを知り、大切にすることを覚える。	図書館利用の仕方
	楽しい夏休みの過ごし方を考えよう	自分にあった計画を立て、めあてをもった楽しい夏休みの過ごし方を考える。	夏休みの過ごし方
	お楽しみ会をしよう	みんなで楽しいひと時を過ごし、仲良くなる。	学級集会
係でがんばったことを発表しよう	係活動への意欲を持つ。	係の仕事	
後期	後期のめあてを決めよう	各自のめあてを考え、前向きに努力する。	後期にがんばりたいこと
	後期の係と席を決めよう	前期の反省をもとに、協力してがんばろうとする意欲を持つ。	係の仕事と席替え
	よい姿勢について考えよう	正しい姿勢を保ち健康に過ごそうとする態度を養う。	正しい姿勢と健康
	本と友達になろう	本を紹介しあい、読書の幅を広げる。	図書館祭りに向けて
	感謝して食べよう	多くの人たちの働きで給食ができていることを知り感謝の気持ちを持つ。	給食指導

後期	かぜの予防をしよう	かぜやインフルエンザにかからないように過ごす習慣や態度を養う。	かぜの予防
	お楽しみ会をしよう	みんなで楽しいひと時を過ごし、仲良くなる。	学級集会
	冬休みの過ごし方を考えよう	有意義な冬休みの過ごし方について考える。	冬休みの過ごし方
	新年のめあてを決めよう	各自のめあてを考え前向きに努力する。	今年がんばりたいこと
	新しい係と席を決めよう	今までの係活動の反省をもとに、協力してがんばろうとする意欲を持つ。	係の仕事と席替え
	寒さに負けず外で遊ぼう	みんなで楽しく遊べる遊びを考え、外で元気に遊ぶ。	寒い日の外遊び
	6年生を送る会の準備をしよう	お世話になった6年生に感謝の気持ちを持つ。	6年生を送る会の準備
	なわとび大会をしよう	みんなで楽しいひと時を過ごし、仲良くなる。	なわとび大会に向けて
	もうすぐ2年生	1年間を振り返り、2年生に進級する喜びや意欲を持つ。	1年間のまとめ
	お別れ会をしよう	みんなで楽しいひと時を過ごし、仲良くなる。	学級集会
	春休みを楽しく過ごそう	有意義な春休みの過ごし方について考える。	春休みの過ごし方

活動計画の内容は、その時の学級の実態などに応じて変更することもあります。

評価の観点・方法

- (1) 学級活動は、児童による望ましい集団活動が展開される時間です。時間割には、週1時間が割り振られており、授業として年間最低35時間は実施しています。学習内容としては、まず、学校全体で立てた生活指導の年間計画や児童会行事の年間計画に基づいて、学級で担任が中心になって活動計画を立てます。もう一つは学級集会など児童が中心となって進める活動があり、活動の計画も児童が作成します。いずれも児童による自発的・自主的な実践活動が展開されていくように努力しています。
- (2) 一人一人の児童について、学習のねらいに向けてどのように取り組んでいるか、集団の中での成長を見つめながら児童の実態を的確に把握し評価、支援していきます。
- (3) よい子のあゆみでは他の教科のような評定はありませんが、学級活動で実践してきたことは行動の記録の項目に重なることがあります。評価方法としては、自分が実践してきたことに対する自己評価や友達同士による相互評価、担任教師による観察などによって評価していきます。

特色ある学習方法

学級活動は集団生活を通して、基本的なモラルや社会生活上のルールを身につけたり、人と人のかかわりの中で相手を思いやる心を持ち、自分の役割を自覚し、責任を持って行動するとともに自分らしさを発揮できるようにしたりすることが大きなねらいになっています。これらの能力を育てるためには、広く、保護者、地域の皆様との連携が大切です。学校の持っている教育力を地域に、地域の教育力を学校に生かしていければ、より大きな教育効果が望めると思います。児童の願いや思いが実現できますよう、ご支援ご協力をお願いいたします。

使用教材等

児童の興味・関心を高めたり理解を深めたりするために、題材に応じて、VTR、実物模型、絵、作文、読み物資料活用します。

その他

- (1) 学校行事や「1年生を迎える会」「6年生を送る会」などの児童会行事とも連携させながらコミュニケーション能力や人のかかわり能力を身につけていきます。
- (2) 給食指導や健康安全に関する指導については、学校栄養職員や養護教諭さらには専門機関にお願いし、専門性を生かしたより効果的な指導に向けて、幅広く協力を得ながら進めています。